



住吉教会 2013年度テーマ

「殉教者の霊性を生きる」

—信仰刷新の年—

四人の王子

赤波江 豊 神父

古代インドに次のような昔話があります。ある四人の王子がいました。彼らは何を学ぶべきかについて話し合っていました。今最も進歩した科学を学ぼうということになり、数年後再会を期してそれぞれ世界中へ出かけて行きました。数年後四人の王子は集まってそれぞれ何を学んできたか尋ねあいました。最初の王子は「私は何であれ一個の骨があればそれに肉をつけることのできる科学を学んだ。」と言いました。二番目の王子は「私は骨に肉がついていれば、それに皮と毛をつける科学を学んだ。」と言いました。三番目の王子は「私は肉と皮と毛があれば、それに頭と手足をつけることができる術を学んだ。」と言いました。四番目の王子は「体が完成していれば、私はそれに命を与えることができる。」と言いました。彼らはそのことを実証するために森の中へと入って行きました。やがて彼らは一個の骨を見つけました。どうやらそれはライオンの骨のようでした。最初の王子がそれに肉をつけ、二番目の王子がそれに皮と毛を、三番目の王子がそれに頭と手足をつけました。最後に四番目の王子が完成したライオンに命を与えたところ、そのライオンはたてがみを震わせて牙をむき、鋭い爪で四人の王子に襲いかかり次々と皆殺しにした後悠然と森の中へ消えて行きました。この話しはあくまでも古代インドの昔話ですが、人間は自分が作ったもので滅びるといふ現代社会への恐ろしい警告と言えるでしょう。

日本の教会は8月6日から15日まで平和旬間を迎えますが、原発、憲法九条問題の陰に隠れながら着々と進行している生命操作の問題こそ人間を最も脅かすものになるのではないかと私は思います。

教会維持費について

いつも教会維持費へのご協力有難うございます。教会維持費制度は日本の教会固有の信徒の奉仕です。対象は成人以上で収入のある方です。不況等で困難な方もおられるとは思いますが、教会共同体を支え育てるため可能な限りのご協力をお願いいたします。 神に感謝 (赤波江 豊神父)

2013年7月度カトリック住吉教会評議会議事録

1. 日時 2013年7月21日(日)11:16~12:50
2. 場所 住吉教会第2会議室
3. 内容

(1) 始めの祈りとことば 赤波江神父

(2) 議事

① 今後の日程確認: 追記

8月11日(日) ミサ後、被昇天前の大掃除(熱中症注意!)

8月15日(木) 19:00

被昇天ミサ、パーティ(担当D地区)

9月 3日(火) 星の園幼稚園始園式

9月15日(日) ミサ、恵老お祝い、お祝い会、のち評議会

10月12日(土) 星の園幼稚園運動会

12月20日(金) 星の園幼稚園クリスマス会

② 審議事項:

ア. バーベキューパーティ(7月28日(日)15:00皆で準備。17:00開始)

当日、オマリー神父様のバースデー! 祝!

現在チケット販売42名、司祭・修道者(ご招待)18名、計60名規模+α
教区傷害保険(カリス)に加入予定。

イ. 恵老のお祝い(9月15日(日)ミサ中)

- ① 起立し、全員を祝福②代表により共同祈願(スクリーンに映し、全員で唱える)
- ② 教会学校でカード用意(予定):対象者75歳以上、約100名

ミサ後のお祝い会

① 飲み物、食べ物等準備(担当A地区)

② イベント 企画:評議会

その1: 夏の行事のスライドショー映写(K氏に相談・お願いすること)

その2: 中高生会によるクイズ等

その3: なつかしい歌(皆で):ラテン語のグレゴリアン聖歌のDVDをBGMで流す

ウ. 「ふっこうのかけ橋プロジェクト」支援募金集約状況

- ① 支援募金7月7日、7月14日
- ② ミサゴカンパ

をあわせて送金。ご協力に感謝いたします。

今年のスケジュール等(住吉教会関係)

福島の子どもたちとその母親合計8名が箕面でのキャンプからの帰途、
7月29日(月)住吉教会に一泊し、30日(火)午後、新神戸駅から福島へ。

エ. 中高生会大分巡礼(8月9日(金)~12日(月)、大分教会宿泊、往復フェリー)

神父様、スタッフ、大高中学生 総勢19名。参加費集約の後、9月評議会で収支報告、精算(予定)。教会会計から、大分教会への献金支出承認。

オ. 10月20日(日)ミサ(世界宣教の日)中、セニョール・デ・ロス・ミラグロスのお祝い

当日9:30 聖歌練習

10:00 ミサ開始

ミサ後、例年同様、敷地内の奇跡の主行列を実施。のちイベント、随時昼食。

* 詳細はスペイン語ミサのメンバーと9月15日評議会で詳細協議(予定)。

カ. 神戸地区養成委員会報告

9月28日(土)、10月12日(土) 聖体授与を伴う病者訪問養成コース

* 住吉教会はレジオ・マリエ会員(司牧チーム)から1名、参加者として推薦する。

③ 各チーム長報告

ア. 教会学校

10月11日(金)13:00~15:00 神戸バイブルハウス主催聖書リレー朗読会に
子供たち参加。

イ. 社会活動チーム

8月10日(土)13:00~16:30 神戸地区平和旬間行事(神戸中央教会にて)

- ① 講演「平和と憲法」兵庫県弁護士会 吉田維一弁護士
- ② 音楽:コールポップ、質疑応答
- ③ 平和祈願ミサ(神戸地区宣教司牧評議会)

ウ. 典礼チーム

8月6日~8月15日 日本カトリック平和旬間:

住吉教会では8/6(火)、8/9(金)、8/11(日)、8/13(火)、8/15(木、被昇天祭)
ヨハネパウロ二世の平和の祈りを唱える。

8月15日被昇天ミサ ミサに続き、祈念堂へ移動して神父様お祈り、聖歌
終戦記念日、日本のお盆にあたる日

エ. 財務チーム

教会施設献金: 本年4月からの集約状況、月平均約10万円、継続呼びかけ。

オ. 評議会: バザーについて 11月10日(日)ミサ後、開催。

- ・台所使用調整等で、食品品目の増加は困難、食数を増やすことを検討する。
- ・教会学校のお母さん等へ1出店の呼びかけ。外部からはセキュリティー上、既存の出店の範囲とする。

カ. 「日本二十六聖人長崎の道巡礼マップ」(本)

昨年7月、神戸地区評を通して大阪教区から『日本二十六聖人長崎への道』の
実地踏査を依頼され、住吉教会も四名の方がJR兵庫～JR垂水を実際に歩いて
調べレポートを提出した。この巡礼マップ(本)は京都、大阪、広島、福岡、長崎の司教区が参加
して行われた調査の結果をまとめたものである。

希望者は現金を添え、議長までお申込みください。

キ. ヤマトシロアリ発生! 今年6月に発生。コンクリートの隙間から。

抜本的対策としてはピンポイントでの対応が困難である。

莫大な費用がかかる。

ク. 祈念堂委員会

11月3日(日)ミサ中。ミサ後、祈念堂へ移動、お祈りと聖歌、献香

(3) 終わりの祈り 赤波江神父

(文責 議長)

感謝献金について

私たちは誕生から始まって受洗、七五三、入園、入学、初聖体、堅信、入試、成人式、就職、結婚など
人生の節目で神様からたくさんのお恵みをいただいています。このお恵みに対する感謝の気持ちを献金と
いう形で神様に表すこともできます。あらゆる場で神に感謝をささげましょう。 (赤波江神父)

こどもたちに残したいもの、 残したくないもの

2013.8.6~8.15

過去をふり返ることは、将来に対する責任を担うことです

(ヨハネパウロ2世 平和メッセージより)

◆姫路地区 西ブロック

8月4日(日) 相生教会

9:30 講演「キリストに従うものにとって平和とは」

講師 岡立子さん(長崎聖母の騎士修道女会)

平和祈願ミサ・交流会

◆姫路地区 中ブロック

8月4日(日) 仁豊野教会

9:30 平和祈願ミサ(福島の子どもと共に)

福島のお母さんに聞く

「原発事故から考える平和について」

交流会

◆姫路地区 東ブロック

8月4日(日) 加古川教会

9:30 平和祈願ミサ ミサ後行事予定



◆神戸地区

8月10日(土) 神戸中央教会

平和を子どもたちや孫に引き継ぐために

～あなたは何をのこせますか～

13:00 講演「平和と憲法(特に9条について)」

講師 吉田 維一さん(弁護士)

14:30 コールポップによるコーラス

15:30 平和祈願ミサ

◆カテドラル開催 8月11日(日)

大阪カトリック聖マリア大聖堂

13:00 大阪カトリック憲法を考える青年の会

Youth9によるスライド劇

「もしも日本国憲法が変わったら」

13:30 浜 矩子さん 講演会

(参加無料)

15:00 平和祈願ミサ

Mass for peace

同時開催

13:00 こどものためのプログラム

大聖堂地下ホールにて



◆和歌山地区 紀北ブロック

8月11日(日) 今福教会

(午前:各小教区で平和祈願ミサ)

18:30 戦争体験をされた方の話と

戦争体験のない人の平和への思いを聞く

◆和歌山地区 紀南ブロック

8月25日(日) 田辺市 ビッグU

9:30 「憲法ってなあに？」

憲法改正ってどういうこと？」DVD鑑賞

お話 石井望神父 平和祈願ミサ

主催 カトリック大阪大司教区

《問合せ》 平和旬間準備会

☎ 06-6942-1784 FAX 06-6920-2203 E-mail: sinapis@osaka.catholic.jp